



教宗若人足下家

子安今兄元可

公人氏三兄之兄

家者乃乃千石

也也之之是是

仕合ん法作

比描分共了心

手元





此指分其子之

手也

口我而之匹能

物初甲尔之

有是也十有年

病之之能功也

物之身之長入心

中其也本有也

公長字印也

之之也下也

自是也



之之出下上同

之之出下上同

之之出下上同

之之出下上同

之之出下上同

之之出下上同

之之出下上同

之之出下上同

之之出下上同

之之出下上同



富勢と云ふは此の松

てい律と云ふは松

と云ふは松

松と云ふは松

山と云ふは松

山中と云ふは松

山と云ふは松

山と云ふは松

山と云ふは松

山と云ふは松

山と云ふは松



のし 押田神并

しんきし 古石の取代

しんきし 物にありの

しんきし けいれい

しんきし 九草の

しんきし 止年

しんきし 空と

しんきし 止り

しんきし けいれい

しんきし 押田

文一 止り止り



いれし回切

文一古のり上あ

い丸る知り

い知れと法心

上底せくら十子

きし法るむん

物い中上し

あまのめりる

あし

二月十日

しん



二月三日

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ



今更しや八石

快晴ふと云ふ人

今更しや八石

先記録

上へ取越す所

しきり

おとせしや

し





帆足萬里書簡

帆足藏人宛

特別  
又4  
4899  
4(2)







子安公日記

教宗考元足小宗



子安公日記





帆足萬里書簡  
帆足藏人宛

特 別  
又 4  
4899  
4(2)

